

平成 17 年 5 月 12 日

WC S 活動中間報告：『Microcredits for Single Mothers』

羽衣 RC 会 長 谷野一彦
国際奉仕委員長 今岡 工

冠省 目には青葉 山ほととぎす 初経のよき季節となって参りました。皆様におかれましては、日々奉仕活動に邁進されている事と思います。

さて今年度、世界社会奉仕活動の一環としての、ベネズエラにおける『Microcredits for Single Mothers』活動には、深いご理解と、ご協力を戴き有難うございます。心からお礼申し上げます。

このプロジェクトは、国際ロータリー百周年記念に花を添えるに相応しい活動になったものと確信しております。ここに改めて、厚く感謝の意を表するものであります。

現在の活動状況ですが、ベネズエラのパストガバナー、ペドロ・フィゲロア氏から届いております中間報告（上半期の活動）について概略を説明します。

- 1 Four Minibanks of 20 people each(Santa Lucia; El Valle; Coche and Campo Rico shanty towns) for a total of 80 people with loans of USA \$200 each.Total\$16,000
- 2 Three Microbusiness of three people each(E1 Guire, La Quebradita Iy ,shanty towns)
- 3 Training courses on Microbusiness and ethics to 113 people for a total of \$1,546

以上、上半期では貧困層の女性を対象に、皆様から戴いた浄財を元手に、彼女らが一日も早く自主、自立し、安定した生活が出来るよう、努力して参りました。

更に、下半期、1月から6月にかけては、一層の努力を重ね、この事業が世界中のロータリアンの模範となりますれば幸いです。詳細につきましては、国際大会が終わり次第、活躍した写真も含め、報告書を作成し皆様に送る予定です。

2年間に亘り、活動してまいりましたこの事業も今年度で、一応終わりとして、撒かれた種の成果については、折に触れてご報告申し上げたいと思っております。皆様から戴いたご厚意がうまく花咲き、実りがありますよう、祈念して、略儀ながら中間の報告と致します。各クラブよりのご協力金は下記の通りとなっておりますので、併せてご報告致します。

草々

記

高石 RC	72,000 円	岸和田北 RC	75,600 円	大阪金剛 RC	80,000 円
羽衣 RC	100,000 円	地区ファンド	327,600 円		
合		計		655,200 円	

以上